

■森ノ宮医療大学保健医療学部 理学療法学科カリキュラムマップ

区分				授業科目	配当年次	単位数		履修方法及び卒業要件	D P ①	D P ②	D P ③	D P ④	
						必修	選択						
<p style="text-align: center;">ディプロマポリシー (DP：学位授与方針)</p> <p>●4つのディプロマ・ポリシー</p> <p>①精度の高い専門的知識と専門技術 地域社会や医療現場等でのチームにおける理学療法士の役割を理解し、それぞれの専門領域において、実践に即した精度の高い知識と専門技術を発揮することができます。</p> <p>②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力 チーム医療を実践するために他職種に関する幅広い知識と患者・家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力を駆使して、根拠や倫理観に基づいた理学療法を提供することができます。</p> <p>③豊かな人間力 他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができます。</p> <p>④主体的問題解決能力 理学療法が実践される現場に適応し、患者や家族あるいは地域住民といった人々のニーズを見極め、個別のニーズに応えられるよう主体的に創造的に問題を解決することができます。</p>													
教養科目群	科学的思考	基礎ゼミナール	1前	2						○		○	
		物理学	1後	2							○		
		生物学	1前		2						○		
		化学	1前		2						○		
		情報処理	1前	2							○		○
		統計学	1後		2						○		○
	人間理解と社会	心理学	1前	2							○		
		生命倫理学	1後		2						○		
		哲学	1後		2						○		
		社会福祉学	1前	2							○		
		日本国憲法	1後		2						○		
	語学	東洋史概説	3前		2						○		
		西洋史概説	3前		2						○		
		英語Ⅰ(初級)	1前	2							○		
		英語Ⅱ(中級)	1後	2							○		
英会話		2前		2						○			
学部共通科目群	保健医療	医学英語	2後		2					○			
		基礎英語演習	2前		2					○			
		応用英語演習	2後		2						○		
		スポーツ健康科学演習	1前		2						○		
		健康科学(スポーツ社会学を含む)	1前		2						○		○
		健康管理学Ⅰ	2前		2						○		○
		健康管理学Ⅱ	2後		2						○		○
		チーム医療とコミュニケーション	2前	2						○		○	
		栄養学	2後		2						○		
		身体運動科学	2後	2							○		
保健医療	東洋医療概論	2後		2					○		○		
	統合医療概論	3前		2					○		○		
	IPW論	3前	1						○		○	○	

ディプロマポリシー  
(DP：学位授与方針)

●4つのディプロマ・ポリシー

①精度の高い専門的知識と専門技術  
地域社会や医療現場等でのチームにおける理学療法士の役割を理解し、それぞれの専門領域において、実践に即した精度の高い知識と専門技術を発揮することができます。

②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力  
チーム医療を実践するために他職種に関する幅広い知識と患者・家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力を駆使して、根拠や倫理観に基づいた理学療法を提供することができます。

③豊かな人間力  
他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができます。

④主体的問題解決能力  
理学療法が実践される現場に適応し、患者や家族あるいは地域住民といった人々のニーズを見極め、個別のニーズに応えられるよう主体的に創造的に問題を解決することができます。

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法及び卒業要件	D P ①	D P ②	D P ③	D P ④		
			必修	選択							
学科専門科目群	人体の構造と機能及び心身の発達	人体の構造演習Ⅰ(運動器)	1前	1	必修15単位	○	○				
		人体の構造演習Ⅱ(運動器)	1後	1		○	○				
		人体の構造Ⅰ(神経系)	1前	2		○	○				
		人体の構造Ⅱ(循環・内臓)	1後	2		○	○				
		人体の構造実習	2後	1		○	○				
		人体の機能Ⅰ(動物性機能)	1前	2		○	○				
		人体の機能Ⅱ(植物性機能)	1後	2		○	○				
		基礎運動学	1後	1		○	○				
		臨床運動学	2前	1		○	○				
		運動学実習	1後	1		○	○				
		臨床心理学	1後	1		○	○				
		疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	リハビリテーション概論	1前		1	必修17単位+選択4単位以上	○			
			公衆衛生学	1後		2		○			
	生化学		2前	2				○			
	病理学		2前	2	○	○					
	臨床病態学Ⅰ		2前	2	○	○					
	臨床病態学Ⅱ		2後	2	○	○					
	臨床病態学Ⅲ		2後	2	○	○					
	整形外科学		2後	2	○	○					
	小児科学(人間発達学)		2後	2	○	○					
	精神医学		2前	2	○	○		○			
	リハビリテーション医学		1後	2	○	○					
	作業療法・芸術療法論		2前	2				○			
	言語聴覚療法、摂食・嚥下障害学		3後	2				○			
	介護学概論・ボランティア活動論		2後	1				○			
	スポーツ医学	3前	2	○	○						
	テーピング技術論	2後	1	○							

ディプロマポリシー  
(DP：学位授与方針)

●4つのディプロマ・ポリシー

①精度の高い専門的知識と専門技術  
地域社会や医療現場等でのチームにおける理学療法の役割を理解し、それぞれの専門領域において、実践に即した精度の高い知識と専門技術を発揮することができます。

②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力  
チーム医療を実践するために他職種に関する幅広い知識と患者・家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力を駆使して、根拠や倫理観に基づいた理学療法を提供することができます。

③豊かな人間力  
他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができます。

④主体的問題解決能力  
理学療法が実践される現場に適応し、患者や家族あるいは地域住民といった人々のニーズを見極め、個別のニーズに応えられるよう主体的に問題を解決することができます。

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法及び卒業要件	D P ①	D P ②	D P ③	D P ④
			必修	選択					
学科専門科目群	基礎理学療法学	医療関係法規論	1前	2	必修6単位	○			
		理学療法触診法	3後	1		○			
		基礎理学療法学Ⅰ	2前	1		○			
		基礎理学療法学Ⅱ	3前	1		○			
		基礎理学療法学演習	2週	1		○			
	理学療法評価学	理学療法評価学総論	1後	1	必修5単位	○			
		理学療法評価学各論	2前	2		○			
		臨床理学療法評価学(動作分析)	3前	1		○	○		
		臨床理学療法評価学演習	3週	1		○	○		
	理学療法治療学	基礎日常生活活動学	1後	1	必修20単位	○			
		基礎運動療法学総論	2前	1		○			
		基礎運動療法学各論	2後	1		○			
		物理療法学	1後	1		○			
		運動器系理学療法学Ⅰ	2後	1		○			
		運動器系理学療法学Ⅱ	3前	2		○			
		運動器系理学療法学Ⅲ	3前	1		○			
		神経系理学療法学Ⅰ	2後	1		○			
		神経系理学療法学Ⅱ	3前	2		○			
		神経系理学療法学Ⅲ	3前	1		○			
		内部障害系理学療法学Ⅰ	2後	1		○			
内部障害系理学療法学Ⅱ		3前	2	○					
内部障害系理学療法学Ⅲ		3前	1	○					
発達障害理学療法学		3前	1	○		○			
義肢装具学	2後	2	○	○					
臨床理学療法治療学演習	4週	1	○						
地域理学療法学	地域理学療法学	2後	2	必修4単位	○				
	生活環境論	2後	1		○				
	老年期理学療法学	3後	1		○				

ディプロマポリシー  
(DP：学位授与方針)

●4つのディプロマ・ポリシー

①精度の高い専門的知識と専門技術

地域社会や医療現場等でのチームにおける理学療法士の役割を理解し、それぞれの専門領域において、実践に即した精度の高い知識と専門技術を発揮することができます。

②チーム医療で活躍するための幅広い知識と協調性・コミュニケーション能力

チーム医療を実践するために他職種に関する幅広い知識と患者・家族の想いを理解し、チーム医療の実践に欠かせない協調性・コミュニケーション能力を駆使して、根拠や倫理観に基づいた理学療法を提供することができます。

③豊かな人間力

他者への思いやりの心を持ち、人によりそう豊かな感性、その想いを医療の力にかえることのできる人間力、さらには生命と真摯に向き合う高い倫理観を育むことができます。

④主体的問題解決能力

理学療法が実践される現場に適応し、患者や家族あるいは地域住民といった人々のニーズを見極め、個別のニーズに応えられるよう主体的に創造的に問題を解決することができます。

区分	授業科目	配当年次	単位数		履修方法及び卒業要件	D P ①	D P ②	D P ③	D P ④	
			必修	選択						
学科 専門科目群	総合領域	理学療法特論Ⅰ	3後	1	選択 1 単位 以上 +	○				
		理学療法特論Ⅱ	4前	1		○				
		理学療法特論Ⅲ	4後	2		○				
		運動器系理学療法セミナー	4前			1	○			
		神経系理学療法セミナー	4前			1	○			
		内部障害系理学療法セミナー	4前			1	○			
		地域理学療法セミナー	4前			1	○			
	研究	卒業研究Ⅰ	3週	2	単位 4 必修	○			○	
		卒業研究Ⅱ	4週	2		○			○	
	臨床実習	臨床見学実習	1週	1	必修 2 0 単位	○		○	○	
		検査測定実習	2週	1		○		○	○	
		臨床評価実習	3週	4		○		○	○	
		臨床総合実習Ⅰ	4週	7		○		○	○	
		臨床総合実習Ⅱ	4週	7		○		○	○	
	卒業要件単位数					125				